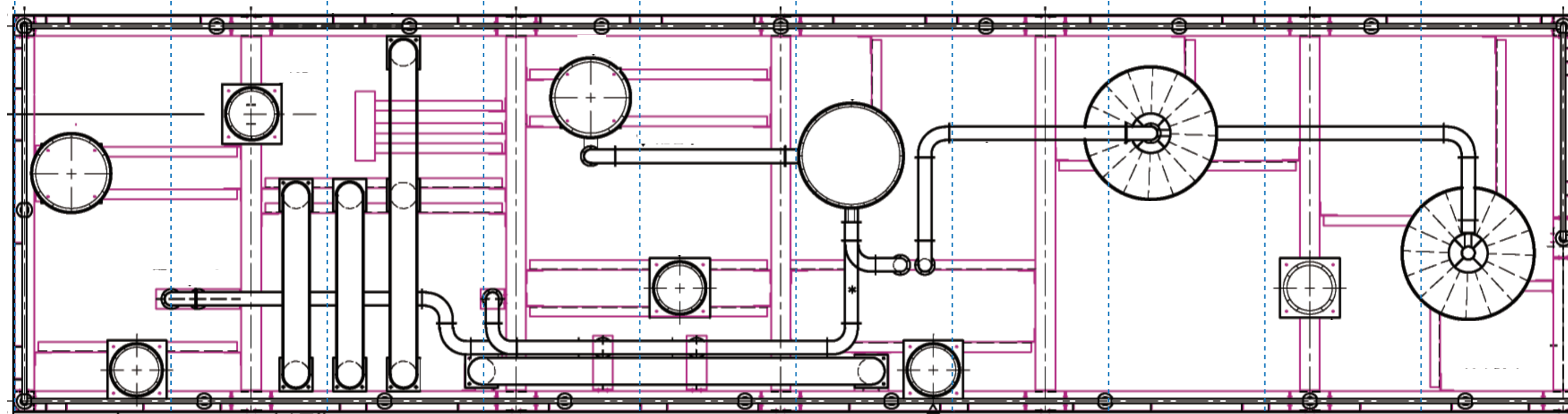


KAWASAKI 100th HISTORY WORD



市制 (年)	0 ~ 10	11 ~ 20	21 ~ 30	31 ~ 40	41 ~ 50	51 ~ 60	61 ~ 70	71 ~ 80	81 ~ 90	91 ~ 100
西暦 (年)	1924 ~ 1934	1934 ~ 1944	1945 ~ 1954	1955 ~ 1964	1965 ~ 1974	1985 ~ 1994	1995 ~ 2004	1995 ~ 2004	2005 ~ 2014	2015 ~ 2024
和暦 (年)	大正 13 ~ 昭和 9	昭和 10 ~ 19	昭和 20 ~ 29	昭和 30 ~ 39	昭和 40 ~ 49	昭和 50 ~ 59	昭和 60 ~ 平成 6	平成 7 ~ 16	平成 17 ~ 26	平成 27 ~ 令和 6



※大正 14 | 市章制定

02

SW-S4
Marshalling yard

※幸区 | 昭和 4 年に約 80 ヘクトールの操車場が完成。東京ドーム 17 個分もの広さだった。最盛期には 1 日 5000 両もの車両を操車していたが、トラック輸送が主流となるとともにその使命を終えた。1984 (昭和 59) 年に、信号場としての機能を残して貨物区は廃止。長距離貨物列車の発着はあるものの、広大な貨物区は更地となった。

03

FUJIMI Park 10.4
※コア会場の 1 つ富士見公園は、川崎区に位置し、本市で最初に誕生した都市公園。昭和 11 年に面積約 10.4ha が都市計画決定された。

04

57.2 TODOROKI
165.5 IKUTA
※コア会場の 1 つ等々力緑地は、昭和 16 年に面積約 57.2ha が都市計画決定。生田緑地は、昭和 16 年に面積約 165.5ha が都市計画決定された。

05

Keihin Industrial Area
※昭和 12 年、神奈川県が 10 か年事業で京浜工業地帯の造成を行い、その一部 (水江町、夜光町の一部) を完成させたが、昭和 20 年の終戦を迎え、戦災復興事業のため本事業は中止となった。

06

給水能力 81,000m³
※昭和 14 年、全国初工業用水道完成。給水能力は 1 日 8 万 1 千 m³ だったと言われている。

07

TT-017
今も水ヲ4分刻
※S 高津区 | かつて二ヶ領本川から取り入れられた水は久地分層樋で 4 つの堀へと分けられていたが、水の配分をめぐる争いが絶えなかった。そこで造られたのが円筒分水。1941 (昭和 16) 年に完成した。

08

NH-025
東横水郷

※中原区 | 「昔の多摩川旧河川敷で、昭和初期の砂利採掘によりたくさん水が溜まり、大きな池が 7 つもできた。そこで 1949 (昭和 24) 年、池に魚を放流して釣り堀が開業した。当初は「東横池」と呼ばれていた釣り堀だが、その巨大さゆえ後に「東横水郷」と改称された。

09

S32 > 500,000

※昭和 32 年に人口 50 万人を突破した。躍進「川崎」金刺市長は新春挨拶でこのように話した。「最近の川崎市政は、工業生産額は 2,000 億円を突破し、全国第 4 位、川崎港の貨物取扱量は、1,400 万トン突破し、全国第 2 位となりました。人口は 47 万人、本年度末には 50 万人になることが予想されます。"希望の年"昭和 32 年こそは、川崎港の建設がいよいよ進み、埋立に着手するなど、一段と市政躍進の基礎が築かれることとなります。多くの解決しなければならぬ問題はたくさんありますが、一つ一つ取り組んでいく覚悟です。

10

25km, 518.3ha

※昭和 39 年の東京オリンピックを契機に、国民の健康と体力の維持増進策の一環として、一級河川の河川敷開放政策がとられました。本市では昭和 41 年に多摩川河川敷の延長 25km、面積 518.3ha が多摩川緑地として計画決定され、第 1 次開放計画 (昭和 41 年から) 及び第 2 次開放計画 (昭和 49 年から) によって開放された河川敷の整備を逐次進めてきた。これまでに野球場、サッカー場、子どもの遊び場等 110ha の整備を終え、市民のスポーツとレクリエーションの場として利用されている。

11

六角プールに入ったよ!

※宮前区 | かつて鷺沼プールがあった場所だ。東急田園都市線の開通による住宅開発に伴い、1967 (昭和 42) 年に、川崎市水道局鷺沼配水池が設置された。その屋上部を有効活用するために、翌年、プールがオープン。子ども向けプールの他に、水深 180cm もある六角プールがあった。「身長よりも深い六角プールに入った子どもは、威張っていたなんて話もよく聞きます」とは、宮前区役所のふたり。しかし利用者の減少を受けて 2002 (平成 14) 年に廃止。今では教育、広場・公園、運動施設、福祉の 4 つのゾーンに分けられて活用されている。

12

Blue Sky , White Cloud

※「青い空、白い雲」43 年前の 1971 年 4 月、川崎市政は大きな転換期を迎えた。「社共共闘」に支えられ、川崎市労働組合連合会 (市労連) 委員長だった伊藤三郎が、戦後初の公選市長で保守系金刺不二太郎の 7 選を阻止して初当選。以降、長期にわたる「革新市政」の幕が開けた。

13

Assessment 1976

全国初の環境アセスメント条例施行例、「川崎市における自然環境の保全及び回復成に関する条例」は、こうした状況のなかでいち早く制定された。しかしこれらは、いわば被害が発生するに至ってからの事後処理対策であり、こうした対応策とは別に、事前に対策を講ずる先取り行政への転換、すなわち開発行為等に当たって事前に環境に及ぼす影響を予測、評価し、環境への悪影響を未然に防止することの必要性がはやくから醸成されていた。

14

≦ 0.04ppm

二酸化硫黄濃度の年平均値の推移です。1979 年度に市内全域で市が独自に定めている環境目標値 (1 日平均値が 0.04ppm 以下) を達成し、以後現在にいたるまで達成・維持しています。

15

AS-061
禅師丸

麻生区 | 王禅寺ふるさと公園 王禅寺ふるさと公園は、北側に「禅師丸」という柿の原木で知られる名刹王禅寺、南側には琴平神社と、この地に縁の深い寺社に接しており、市制施行 60 周年を記念して、昭和 60 年 10 月に面積約 11.2ha が都市計画決定され、昭和 60 年度より用地取得を開始し、平成元年度から施設整備を行いました。現在は、その内約 10.5ha を供用している総合公園です。

16

Civil Port Island

H2 | 市民オンブズマン制度実施

昭和 47 年から埋立てを進めた東扇島 (シビルポートアイランド) は平成 2 年 3 月に完成し、コンテナバースを含む 25 の公共係船施設が完成しています。

17

J1

平成 11 年・川崎フロンターレ J2 優勝、J1 昇格へ

18

多様な緑が市民をつなぐ
地球環境都市かわさきへ

川崎市緑の基本計画改定 令和 4 年度はこれまでの実績により日本電気株式会社玉川事業場を「緑化優秀事業所」として 6 月に表彰した。昭和 47 年に本市とみどりの事業所推進に関する協定を締結した当初は、敷地面積に対して 0.87% の緑化面積でしたが、「環境や景観の向上に向けた緑地化」を目指し、平成 20 年に「川崎市みどりの事業所推進協議会」の工場敷地の緑化努力目標である 10% を突破した。その後も社員の緑化意識の高揚と、環境や景観等の向上を踏まえた緑化に努められている。

19

・F・

多摩区 | 2011 (平成 23) 年に川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム開館。

20

SF KING

平成 25 年・殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」まちびらき 「キング (KING)」は、「Kawasaki INnovation Gateway」の頭文字と「殿町」の地名に由来しています。「スカイフロント (SKYFRONT)」は、羽田空港の目の前という立地や、このエリアが世界につながっていることを表している。

21

川

平成 28 年・市のブランドメッセージを策定

22

Green For All

令和 6 年・第 41 回全国都市緑化かわさきフェア開催